



市公式キャラクター
『エーナ』



恵那市役所報道発表資料

令和6年2月15日

所 管	教育委員会事務局生涯学習課		
担 当	吉村 新悟	問い合わせ	0573-26-2111 (内線 477)
所 管	中山道広重美術館		
担 当	常包 美穂	問い合わせ	0573-20-0522

報 道 機 関 各 位

企画展「お江戸浮世絵プロデューサー」の開催について

上記企画展の開催についてお知らせします。ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

1. 会 期 令和6年2月29日（木曜日）から3月31日（日曜日）
開館時間：午前9時30分から午後5時
（入館は午後4時30分まで）
休館日：毎週月曜日、3月21日（木曜日）
2. 場 所 中山道広重美術館（大井町176番地1）展示室1
3. 内 容 浮世絵版画は、絵師、彫師、摺師の分業制により量産された商業出版物です。その企画から販売までの統括を行ったのは、浮世絵制作のプロデューサーともいえる版元（地本問屋）でした。叙情豊かな風景表現で知られる浮世絵師・歌川広重も、企画者である版元から依頼を受け、コンセプトや制作コストなどの意向に合わせて作画を手掛けました。その画中を注視すると、広重の落款だけでなく版元の印章も見付けることができます。
本展では、出世作「東海道五拾三次之内」や最晩年の傑作「名所江戸百景」を通して、広重の画業を支えた版元たちに注目します。そして、商品展開や販売戦略といった浮世絵出版流通の様相を探ります。
4. 主 催 恵那市、恵那市教育委員会、（公財）中山道広重美術館

5. 料 金 一般 520 円（20 人以上の団体は 420 円）
 ※18 歳以下無料
 ※障がい者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）をお持ちの方と付き添いの方 1 名は無料
 ※毎週水曜日はフリーウエズデー、毎週金曜日はフリーフライデー（共に終日観覧無料）
 ※毎月第 1 日曜日は「市民の日」で恵那市民に限り観覧無料

6. 本展の見どころ

(1) 浮世絵師・歌川広重を支えた版元たちを紹介

保永堂（竹内孫八）、紅英堂（蔦屋吉蔵）、魚屋栄吉など、広重の代表作を企画・出版した版元たちを取り上げます。

(2) 版元の販売戦略に注目

広重による連作シリーズは、完結後に目録を加えた画帖仕立て（冊子形式）で販売されることもありました。複数の版元が協力し、共同出版を行う場合もあります。版元のさまざまな販売戦略に迫ります。

(3) 画中に隠れた広告

浮世絵は広告媒体としても機能しました。画中には、さり気なく商品の広告が隠れていることもあり、その事例もご紹介します。



①

- ①歌川広重「東海道五拾三次之内 小田原 酒匂川」
- ②歌川広重「富士三十六景 甲斐御坂越」
- ③歌川広重「名所江戸百景 佃しま住吉の祭」
- ④梅素亭玄魚「一立斎広重 一世一代 江戸百景」
（「名所江戸百景」目録） 全て中山道広重美術館蔵



②



③



④



市公式キャラクター
『エーナ』



恵那市役所報道発表資料

令和6年2月15日

7. 関連イベント

(1) 学芸員による作品ガイド

日 時：3月10日（日曜日）午前10時30分から30分間を予定

場 所：展示室1

(2) 美術館ボランティア幽遊会による概要説明

日 時：随時（要事前予約）

	作者	作品名	版元	判型	制作・出版年	備考
1	歌川広重	東海道五拾三次之内 保土ヶ谷 新町橋	保永堂(竹内孫八)・仙鶴堂(鶴屋喜右衛門)	大判錦絵	天保4~7年(1833-36)頃	
2	歌川広重	東海道五拾三次之内 岡部 宇津之山	仙鶴堂(鶴屋喜右衛門)	大判錦絵	天保4~7年(1833-36)頃	
3	歌川広重	東海道五拾三次之内 小田原 酒匂川	保永堂(竹内孫八)	大判錦絵	天保4~7年(1833-36)頃	
4	歌川広重	東海道五拾三次之内 江尻 三保遠望	保永堂(竹内孫八)	大判錦絵	天保4~7年(1833-36)頃	
5	歌川広重	東海道五拾三次之内 金谷 大井川遠岸	保永堂(竹内孫八)	大判錦絵	天保4~7年(1833-36)頃	
6	歌川広重	東海道五拾三次之内 舞坂 今切真景	保永堂(竹内孫八)	大判錦絵	天保4~7年(1833-36)頃	
7	歌川広重	東海道五拾三次之内 白須賀 汐見阪図	保永堂(竹内孫八)	大判錦絵	天保4~7年(1833-36)頃	
8	歌川広重	東海道五拾三次之内 岡崎 矢矧之橋	保永堂(竹内孫八)	大判錦絵	天保4~7年(1833-36)頃	
9	歌川広重	東海道五拾三次之内 石薬師 石薬師寺	保永堂(竹内孫八)	大判錦絵	天保4~7年(1833-36)頃	
10	歌川広重	東海道五拾三次之内 嶋田 大井川駿岸	保永堂(竹内孫八)	大判錦絵	天保4~7年(1833-36)頃	
11	歌川広重	東海道五拾三次之内 嶋田 筆捨嶺	保永堂(竹内孫八)	大判錦絵	天保4~7年(1833-36)頃	
12	無款(溪斎英泉)	木曾街道続ノ一 日本橋雪之曙	錦橋堂(山田屋庄次郎)	大判錦絵	嘉永元年(1848)以降	
13	歌川広重	木曾海道六拾九次之内 太田	錦橋堂(山田屋庄次郎)	大判錦絵	嘉永元年(1848)以降	T.C
14	歌川広重	東海道五十三次之内 日本橋	山田屋庄次郎	間判錦絵	嘉永元年(1848)以降力	T.C
15	歌川広重	東海道五十三次之内 戸塚	山田屋庄次郎	間判錦絵	嘉永元年(1848)以降力	T.C
16	歌川広重	東海道五十三次之内 大津	山田屋庄次郎力	間判錦絵	天保14~弘化4年(1843-47)	T.C
17	歌川広重	東都名所 新吉原五丁町弥生花盛全図	紅英堂(蔦屋吉蔵)	大判錦絵三枚続	天保年間(1830-44)初期	T.C
18	歌川広重	富士三十六景 甲斐御坂越	紅英堂(蔦屋吉蔵)	大判錦絵	安政5年(1858)4月	
19	歌川広重	富士三十六景 上総黒戸の浦	紅英堂(蔦屋吉蔵)	大判錦絵	安政5年(1858)4月	
20	歌川広重	富士三十六景 房州保田ノ海岸	紅英堂(蔦屋吉蔵)	大判錦絵	安政5年(1858)4月	
21	二代三亭春馬(序)	名所三十六景	紅英堂(蔦屋吉蔵)	大判錦絵	安政6年(1859)6月	
22	歌川広重	五十三次名所図会 十八 興津 おきつ川さつたの麓	紅英堂(蔦屋吉蔵)	大判錦絵	安政2年(1855)7月	
23	歌川広重	五十三次名所図会 二十 府中 安部河みろく二丁町	紅英堂(蔦屋吉蔵)	大判錦絵	安政2年(1855)7月	
24	歌川広重	五十三次名所図会 廿三 藤枝 瀬戸川かち渡り	紅英堂(蔦屋吉蔵)	大判錦絵	安政2年(1855)7月	
25	二代歌川広重	諸国六十八景 飛弾乗鞍嶽	紅英堂(蔦屋吉蔵)	中判錦絵	文久2年(1862)2月	T.C
26	歌川広重	名所江戸百景 堀江ねござね	魚屋栄吉	大判錦絵	安政3年(1856)2月	Y.C
27	歌川広重	名所江戸百景 砂むら元八まん	魚屋栄吉	大判錦絵	安政3年(1856)4月	Y.C
28	歌川広重	名所江戸百景 三つまたわかれの淵	魚屋栄吉	大判錦絵	安政4年(1857)2月	Y.C
29	歌川広重	名所江戸百景 佃しま住吉の祭	魚屋栄吉	大判錦絵	安政4年(1857)7月	Y.C
30	梅素亭玄魚	一立斎広重 一世一代 江戸百景	魚屋栄吉	大判錦絵	安政6年(1859)4月以降力	Y.C
31	二代歌川広重	諸国名所百景 越後 新潟の景	魚屋栄吉	大判錦絵	安政6年(1859)9月	
32	二代歌川広重	諸国名所百景 伯耆 下谷真景	魚屋栄吉	大判錦絵	安政6年(1859)11月	
33	二代歌川広重	諸国名所百景 讃岐 久保谷のはま	魚屋栄吉	大判錦絵	安政6年(1859)11月	
34	歌川国芳	木曾街道六十九次之内 八幡 近江小藤太 八幡三郎	林屋庄五郎	大判錦絵	嘉永5年(1852)6月	T.C
35	歌川国芳	木曾街道六十九次之内 醒ヶ井 金井谷五郎	辻岡屋文助	大判錦絵	嘉永5年(1852)6月	T.C
36	歌川国芳	木曾街道六十九次之内 関ヶ原 放駒蝶吉 濡髪蝶五郎	井筒屋庄吉	大判錦絵	嘉永5年(1852)9月	T.C
37	歌川国芳	木曾街道六十九次之内 番場 歌之助 吃又平	伊勢屋兼吉	大判錦絵	嘉永5年(1852)9月	T.C
38	歌川国芳	木曾街道六十九次之内 目録	湊屋小兵衛	大判錦絵	嘉永5年(1852)10月	T.C
39	溪斎英泉	今世美女競 水茶屋	喜鶴堂(佐野屋喜兵衛)	大判錦絵	文化12~天保3年(1815-42)	
40	歌川広重	東海道五拾三次之内 関 本陣早立	保永堂(竹内孫八)	大判錦絵	天保4~7年(1833-36)頃	T.C
41	歌川広重	木曾海道六拾九次之内 賛川	錦樹堂(伊勢屋利兵衛)	大判錦絵	天保7~8年(1836-37)頃力	
42	歌川広重	東海道五十三次之内 藤川 山中宿商家	江崎屋辰蔵力	間判錦絵	天保14~弘化4年(1843-47)	T.C

EDO UKIYOE PRODUCER

[Exhibition dates] February 29th (Thu) - March 31st (Sun)

企画展

お江戸 浮世絵 プロデューサー



会期

令和6年
(2024)

2.29(木) - 3.31(日)

中山道広重美術館

Hiroshige Museum of Art, Ena

【中山道広重美術館スポンサー制度協賛企業】

- 毎週水曜日は観覧無料、フリーウエズデー
(スポンサー) (株) エナ重機、ナカヤマ・グループ、(株) デジタ
- 毎週金曜日は観覧無料、フリーフライデー
(スポンサー) (株) 銀の森コーポレーション、
楽園住宅・カネコ・木KeyPoint、(株) サラダコスモ ちこり村

公式ホームページ



Webミュージアムショップ



hiroshige_ena_museum



hiroshige_ena

図版左から 歌川広重「東海道五拾三次之内 小田原 酒匂川」/ 歌川広重「五十三次名所図会 二十 府中 安部河みろく二丁町」/ 歌川広重「富士三十六景 甲斐御坂越」/ 二代三亭春馬(序)「名所三十六景」/ 梅素亭玄魚「一立齋広重 一世一代 江戸百景」/ 歌川広重「名所江戸百景 佃しま住吉の祭」

EDO UKIYOE PRODUCER

[Exhibition dates] February 29th (Thu) - March 31st (Sun)

企画展

お江戸浮世絵プロデューサー

会期 令和6年(2024)

観覧料 大人520円(20名以上の団体は420円)

▲18歳以下無料、障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。

2.29(木) - 3.31(日)

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日、3.21(木)

主催 恵那市、恵那市教育委員会、(公財)中山道広重美術館

【関連イベント】

○学芸員による作品ガイド 日時:3.10(日) 午前10時30分から30分程度 場所:展示室1

○美術館ボランティア幽遊会による概要説明 日時:随時(要事前予約)

□展覧会概要

浮世絵版画は、絵師、彫師、摺師の分業制により量産された商業出版物です。その企画から販売までの統括を行ったのは、浮世絵制作のプロデューサーともいえる版元(地本問屋)でした。叙情豊かな風景表現で知られる浮世絵師・歌川広重も、企画者である版元から依頼を受け、コンセプトや制作コストなどの意向に合わせて作画を手掛けました。その画中を注視すると、広重の落款だけでなく版元の印章も見付けることができます。

本展では、出世作「東海道五拾三次之内」や最晩年の傑作「名所江戸百景」を通して、保永堂(竹内孫八)、紅英堂(蔦屋吉蔵)、魚屋栄吉など、広重の画業を支えた版元たちに注目します。そして、商品展開や販売戦略といった浮世絵出版流通の様相を探ります。

□主な出品作品(全て中山道広重美術館蔵)

保永堂(竹内孫八)



歌川広重「東海道五拾三次之内 小田原 酒匂川」

紅英堂(蔦屋吉蔵)



歌川広重「富士三十六景 甲斐御坂越」

魚屋栄吉



歌川広重「名所江戸百景 佃島住吉の祭」

山田屋庄次郎



歌川広重「東海道五十三次之内 日本橋」



Museum Shop News

ミュージアムショップから

広重おじさんマステ第2弾とお雛さま

前回好評だった広重おじさんマステの第2弾ができました。ここでは色がわからなくて残念ですが、今回は鮮やかな黄色と桃色を背景としていろいろなおじさんたちが並んでおります。店頭でお手に取ってご覧ください。

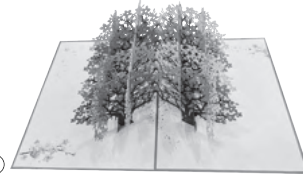
①



②



③



①広重おじさんマステ(バイカラー) 385円 ②お雛さま4,180円 ③桜並木ポップアップカード1,650円(すべて税込)

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町176-1
TEL (0573) 20-0522 FAX (0573) 25-0322
<https://hiroshige-ena.jp>
*JR中央線恵那駅から直進徒歩約5分
*中央自動車道恵那インターから約5分

中山道広重美術館
Hiroshige Museum of Art・Ena

第20回広重賞

恵那市こども版画コンクール

広重賞作品展

会期 2.29(木)-3.17(日)

中山道広重美術館展示室 2(2F)
※この展示に限り観覧無料